

新年のご挨拶



新新聞徳

第63号 2014年1月

発行日：2013年12月31日(第1版第1刷)

目次

- 1面 新年のごあいさつ
院長・健康友の会会長
- 2面 新年のごあいさつ
看護部長・事務長
- 3面 平成25年度健康まつり
- 4面 秋の院内ピアノコンサート
院内サークル活動の紹介
人間ドック冬季キャンペーン

医師・看護師を目指す方へ
徳洲会の奨学金制度を利用しませんか?

●対象
医学部入学予定または在学する学生、看護師等養成学校に入学予定または在学する学生で、卒業後に徳洲会グループ病院への入職を希望される方。

●貸付限度額
・医学生 月額15万円
・看護学生 月額5万円
(養成学校の修業年数)

●返済の免除
免許取得後、貸付期間と同期間グループ病院に就業した際は全額返済免除。
(給与は規定通り支給)

●応募受付期間
随時受付しております。

詳しくは当院総務課まで
お問合せください。

混乱の年から試練の年へ、その向こうに希望が



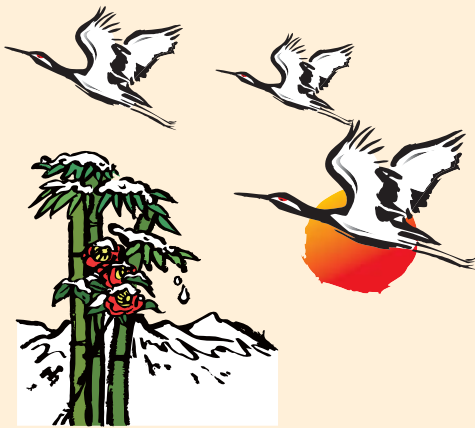
院長
笹壁 弘嗣

平成25年は徳洲会グループにとって混乱の年でした。選挙違反容疑で逮捕者を出し、さらに複数政治家への献金疑惑も取り沙汰されています。我々も自宅捜索や取り調べを受けました。病院長として責任を痛感し、深くお詫びするとともに今後は一切の組織的政治活動と決別することを約束します。

医療に果たしてきた徳洲会の役割は小さくなかったと思います。政治に関しては負の遺産があります。私は、徳洲会の幹部や徳田家に対して事実の開示と説明を求め、批判的な意見も述べました。徳田虎雄氏のファンには、私の言動は

不愉快であったでしょう。しかし、

これからも徳洲会グループが社会貢献を続けられるかは、負の遺産を精算することを避けては通れないのです。平成26年は徳洲会の転換点となります。大きな試練が待ち受けていると思いますが、患者さんにとって、地域の皆さんにとって、そして職員にとってよい病院であることを目標に奮闘する所存です。



健康友の会 会長
柿崎 孝一

新年明けまして、おめでとうございます。会員の皆様には新しい年を迎えられ、ご清祥の事とお察し致します。又、日頃より皆様には健康友の会に対し、ご理解とご協力を頂いています事に心から感謝申し上げます。

昨年は春の長雨・数多くの台風などで日本各地において甚大な被害を受けた地域が多く有りましたが、幸いにも私共最上地域においては、さほど被害もなく過ごせた事を感じつつ今年も平穏な一年であります様願っております。

又、徳洲会病院もマスコミにて大変話題となり、会員各位もご心

配をしているものと察しますが、私も徳洲会に関わる団体の一人として、今後の動向が気になると思いますが、一刻も早い終結を望むところです。我々最上地域にとって徳洲会病院は必要不可欠な病院であることには変わりがなく、今後も役員を含め会員一丸となり、下支えしていかなければならないものと心を新たにしたいところです。

本年は、役員だけではなく、会員の皆様にも多くお声がけをしながら、友の会一体となり、例年以上の活動を行って行かなければならないと考えておりますので、皆様にも今後益々のご協力を賜ります様、お願い申し上げます。

本年は皆様にとって実り多き年であると共に、ご健勝とご多幸を祈念いたしまして年頭の挨拶とさせていただきます。



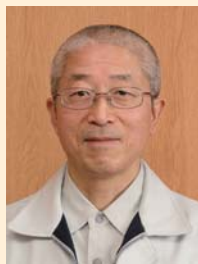


看護部長
大友 絹子

新年明けましておめでとうございます。

年の瀬は小春日和にも恵まれ、例年より穏やかに過ぎました。このままの優しい冬を願っております。

さて、徳洲会グループの選挙違反事件では皆様にご迷惑をおかけ致し、申し訳なく、深くお詫び申し上げます。



事務長
成田 政彦

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。

さて昨年から世間をお騒がせしている徳洲会の選挙違反問題については、当事者の一人として関係各位に心からお詫び申し上げます。

現在司直の手により捜査が行われておりますが、それとは別に徳洲会としてどうするのか、今後本当に違法選挙をしないのか、今回逮捕起訴

す。

本年午年は気分一新して、いななき、闊歩し、より一層地域医療に精進する所存でございます。

ところで、馬という動物は世界に20以上の品種がいるそうです。足が長くスマートで格好いい走りをするサラブレッドや競争用に宝石のような値がつけられている馬、また、寸胴で太い足、顔も鈍重、もてはやされることなく黙々と働く**轡馬**もいます。

わたしはサラブレッドより轡馬が好きです。黙々と働く姿に畏敬の念を持ちます。

徳洲会病院はこれまで轡馬のように黙々と真正直に進んで参りました。

この姿勢は変わりません。質実剛健に医療を続けて参ります。

地域の皆様のご支援を本年もよろしくお願い申し上げます。



限りです。

今後はこれまで同様、グループ内の人事交流を絶やさず、地元の皆様のためにより良い医療・福祉環境整備に努めていきたいと思っております。

いづれにしても創設者である徳田虎雄氏は徳洲会グループを去ることになろうと思えます。

昭和63年に徳洲会に入ってから、徳田虎雄氏に厳しく鍛えられて今がある私としては、大変残念で寂しい



自宅でご家族を介護されている方、こんな悩みはありませんか？

①「栄養」や「食事」に関する悩み

- ・ 食事の管理がうまくいかず、病状や身体機能が悪化。
- ・ 食べやすい食事の工夫を知りたい。
- ・ 食欲が無く、食事量が減ってきている。
- ・ 食べたり、飲んだりすると、すぐにむせる。
- ・ 栄養剤を処方されたが、なかなか飲めない。



②「床ずれ」に関する悩み

- ・ 床ずれができた時の対応。
- ・ お尻や踵が赤くなっていて心配だ。
- ・ 最近寝たきり状態になり、床ずれが不安だ。
- ・ 皮膚が弱くて、介護方法に困っている。
- ・ 床ずれを作らないために注意すべき事が知りたい。



上のような悩みをお持ちの方は、下記の窓口へご相談ください。ご自宅に訪問し、ケアの指導をすることも可能です。

①「栄養」や「食事」のご相談窓口
(訪問栄養食事指導)

(担当) 栄養管理室 管理栄養士

齋藤 広美

②「床ずれ」のご相談窓口
(床ずれ予防指導)

(担当) 創傷管理室 皮膚・排泄ケア認定看護師

八鍬 恵美

< お問合せ >

電話 0233-23-3434(代) FAX 0233-23-3500(代)



安食仁美さん



こまどり姉妹さん

特別ゲストにこまどり姉妹さんを迎えて、開院15周年「健康まつり」開催。

平成10年に開院した新庄徳洲会病院は、様々な方々のご協力により昨年15周年を迎えることができました。毎年の恒例行事「健康まつり」も今回は例年より盛大に開催しようとして、テーマを「15周年の感謝を込めて、ありがとう」に決め、当院職員、そして健康友の会役員の皆さんが協力し準備を進めてきました。健康まつり当日の10月6日(日)、特設会場となった当院南側駐車場にはなんと約1100名もの方々にご来場いただきました。たくさんのご来場ありがとうございました。

園児達に引っ張られ、ピノキオ保育園ミニ山車登場

毎年まつりの開始を告げる地元鳥越若連の皆さんによる「新庄囃子」の音色ですが、さらに今回はお揃いの祭法被を着た当院付属ピノキオ保育園の園児に引っ張られ、ミニ山車も登場。鳥越若連の演奏に合わせて会場を練り歩き、観客席から歓声があがりました。

開会セレモニーに引き続き、特設ステージに登場したのは、NHK連続ドラマ小説「あまちゃん」の「朝騒のメモリー」を歌った安食仁美さん

ん、リボンの会さん、新庄市出身の百姓シンガー泉耕さん、新庄吹奏楽団の皆さんといった地元地域にゆかりのある方々。

また、当院からは職員有志「徳洲会ソーランガール」、そしてステージ衣装に替えたピノキオ保育園園児達が出演。職員は息のあった迫力ある踊りを、一方園児は「恋するフォーチュンクッキー」や「花笠音頭」を披露しました。

皆さんお待ちかね、「こまどり姉妹歌謡ショー」

そしてこの日一番の大きな拍手で迎えられたのは、開院15周年スペシャルゲストのこまどり姉妹さんです。「ソーラン渡り鳥」や「浅草姉妹」、「三味線姉妹」「未練ごころ」、「浪花節だよ人生は」など歌っていただきました。

さらに、お二人にはステージ出演終了後、入院患者さんのために各病棟を訪問していただきました。サイン色紙を直接手渡され、握手した患者さんの笑顔がとても印象的でした。

焼きそば



あなたのお口の中は、大丈夫ですか？

「お口の中」の悩み

- ・グラグラ動く歯、痛い歯がある。
- ・口の臭いがひどい。
- ・歯ぐき、あごの内側に傷がある。

「入れ歯」の悩み

- ・バネが折れた、割れた。
- ・ゆるくてすぐ落ちる。
- ・合っていない、噛めない、痛い。

「飲み込み」の悩み

- ・食べる時、飲む時にムセがひどい。
- ・食後ガラガラ声になる。
- ・なかなか飲み込めない。

「在宅口腔ケア・リハビリ」で行うこと

歯科治療

歯科機材をご自宅・施設に運んで治療します。

- ・入れ歯の調整、修理、作製
- ・抜歯
- ・一般的な歯科治療

口腔ケア・リハビリテーション

口腔ケア

- ・口臭や誤嚥性肺炎等の予防

口腔機能向上のための訓練

- ・飲み込みの改善
- ・ムセの防止 など

上のような悩みをお持ちで、歯科医院に通院できない方は、歯科医や歯科衛生士がご自宅や施設へ訪問し、診療を行う「在宅口腔ケア・リハビリ」をご利用ください。まずはお気軽にご相談ください。

「紅葉」を輪唱、秋の院内ピアノコンサート

平成25年11月21日(木)、ピアノストの岳本恭治さんと山季布枝さんを東京から招いて、当院1階の通所リハビリテーション室を会場に「秋の院内ピアノコンサート」を開催。

今回は、リスト「オーベルマンの谷」やメンデルスゾーン「スコットランド風ソナタ」などの他に、テレビ番組やコマージュ、ディズニー作品などを通して、一度は聞いた経験がある楽曲もたくさん演奏していただきました。

また、昼の部では会場の皆さんで2グループに分かれ「紅葉」を輪唱し、さらに「青い山脈」や「故郷」

山形県民の歌「最上川」を歌い、大いに盛り上がりました。



健康友の会会員限定、人間ドック冬季キャンペーン

平成26年1月から3月末まで、友の会会員に限り人間ドックの料金が3割引となります。(下記の表をご覧ください。オプション検査の追加も割引対象) 友の会へのご入会は、受診当日でも可能です。予約に限りがありますので、お早めにお申し込みください。

ご予約・お問い合わせは、健康管理センターまで。

平成26年1月～3月末まで 3割引(友の会会員限定)

- かんたんドック
¥35,000 ⇒ ¥24,500
- おすすめドック
¥60,000 ⇒ ¥42,000
- 脳ドック
¥45,000 ⇒ ¥31,500
- フルコースドック
¥115,000 ⇒ ¥80,500



徳洲会東北ブロックのスポーツ大会へ参加し、院内、そしてグループ間の交流を深める

徳洲会グループ東北ブロックでは毎年スポーツ大会を開催し、施設間の交流を図っています。

11月3日(日)、新庄市立日新中学校のグラウンドをお借りして開催した第6回ソフトボール大会。

当院から参加の27名は早朝の時折小雨が降る中、会場準備にあたりました。幸運にも開会式が始まる頃には秋晴れの絶好のスポーツ日和となり、参加7チームによるトーナメントを開始。見事激戦を勝ち抜いたのは山形徳洲会病院Aチームで、当院Bチームが準優勝、そして連覇を狙った当院Aチームは第4位という結果でした。

一方、フットサル大会は今回で4回目。前回同様のヒルズサンピア山形(山形市蔵王)の体育館で



12月8日(日)に開催されました。大会には当院から2チーム(合計17名)が出場。全5チームによるリーグ戦を行った結果、大会特別ルール(女性の得点2点)や他チームからの応援・アドバイスを受けた男女混合の当院Bチームが第2位、そして大会3連覇中の山形チームを倒すためサッカー経験者でメンバーを固めた当院Aチームは最下位となりました。

どちらも優勝することはできませんでしたが、スポーツを通して年齢・部署・施設の枠を越えた交流を行うことができました。

